

2020年代に竣工・リニューアルオープンした施設

湖亀一登 株式会社黒田建築設計事務所 代表 / 一級建築士

2020年代、神戸市には新たな文化・交流の拠点が次々と誕生しました。ジーライオンアリーナ、神戸やなでしこ芸術文化センター、垂水図書館など、地域の魅力を高める施設が整備され、磯上体育館や神戸阪急三宮ビルも市民の生活



ジューライオンアリーナ神戸
神戸港に誕生したアリーナ。1万人収容でスポーツや音楽イベントに対応。海に囲まれた絶景ロケーション。



磯上体育館
中央区の市民体育館。室内各競技に対応し地域のスポーツ活動の拠点となっています。



東遊園地
市役所前に広がる緑豊かな公園。芝生広場が設けられ休日には多くの市民が集う所に生まれ変わりました。

を支える重要な役割を果たしています。中央区役所やひょうごはじまり館、東遊園地も震災の記憶を継承しつつ、未来への希望を象徴する場となっています。阪神・淡路大震災から30年を超え、神戸は新たな都市像へと歩みを進め



アトア (átoa)
水族館とアートが融合した都市型アクアリウム。幻想的な空間演出で感性を刺激する新感覚の体験。



神戸阪急三宮ビル (EKIZO神戸三宮)
三宮の中心に位置する複合商業施設。ビル下部のデザインは震災前の駅ビルをオマージュしています。



ひょうごはじまり館
県政150周年を記念して建てられた展示施設。歴史や文化を学ぶ場として当時の建物も復元されています。

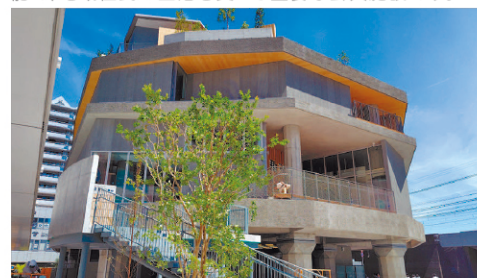
ています。これらの施設は復興の先にある“創造”のフェーズを示し神戸が再び世界に誇れる都市へと生まれ変わる兆しを感じさせます。ふらりと街歩き散歩のついでに立ち寄られても楽しいかもしれません。



なでしこ芸術文化センター
西区にある地域密着型の文化施設。音楽・演劇・展示など多目的に利用され地域の芸術活動を支えます。



中央区役所
中央区の行政サービス拠点。住民票や各種手続きが可能で、地域住民の生活を支える重要な公共施設です。



垂水図書館
2025年秋に開館予定。屋上庭園や自然光が差し込む開放的な空間で読書や学習することができます。

阪神・淡路大震災30年
大ゴッホ展
夜のカフェテラス

会場:神戸市立博物館
会期:2025年9月20日(土)~2026年2月1日(日)
開館時間:9:30~17:30(金曜と土曜は20:00まで・展示室への入場は開館の30分前まで)
休館日:月曜日、12月30日(火)~1月1日(木・祝)
[ただし、月曜日が祝日または休日の場合は開館し、翌平日に休館]
チケット・ご予約お問合せ先:0570-08-9929(10:00~18:00)
受付対応期間2025年6月1日(日)~2026年2月1日(日)
展示に関するお問い合わせ先:
(神戸市立博物館) 078-391-0035(開館時間中)

《夜のカフェテラス(フォルム広場)》
1888年9月16日頃、油彩/カンヴァス、80.7×65.3cm
クレラー=ミュラー美術館



堂本印象《おぼけ(花街の節分会)》1912-16年

没後50年 堂本印象
自在なる創造

会場:京都国立近代美術館
[〒606-8344 京都市左京区
岡崎円勝寺町]
会期:2025年10月7日(火)
~11月24日(月・休)
開館時間:午前10時~午後6時
(金曜日は午後8時まで開館)
*入館は開館の30分前まで
休館日:月曜日(ただし、10月13日(月・祝)、
11月3日(月・祝)、11月24日(月・休)は開館)
10月14日(火)、11月4日(火)

読者プレゼント

観覧ご希望の方は、住所・氏名・年齢・本紙への一言を添え、本紙編集部までハガキ
でお申し込みください。先着順でペア招待券をお送りします! (神戸市立博物館 2組
京都国立近代美術館 5組)